

日 野 春 小 学 校 の 沿 革

- 明治 6年 学制発布により渋沢学校として寺院を仮校舎に授業を開始
- 明治 7年 渋沢学校と並立して長坂学校を設立
- 明治11年 校舎を新築し、日野春学校と改称
- 明治22年 長坂尋常小学校を廃し、日野春尋常小学校を設置
(現学校入口信号西側角地)
- 明治44年 校舎増築完成し、日野春尋常高等小学校と改称
この日(6月6日)を記念して「学校創立記念日」とする。
- 大正11年 現在地へ新校舎(前館)落成(現在地)
- 昭和 3年 校旗樹立式、校歌制定
- 昭和 5年 校舎増築(後館2階建)落成
- 昭和16年 日野春国民学校と改称
- 昭和22年 新学制により日野春小学校と改称
- 昭和30年 町村合併により長坂町立日野春小学校となる。
- 昭和38年 新校歌を制定
- 昭和46年 前館を撤去
- 昭和47年 前庭庭園完成
- 昭和49年 プール完成、花壇コンクール「知事賞」
- 昭和52年 体育館完成、花壇コンクール「優良賞」
- 昭和55年 新校舎落成
- 昭和56年 県公立小中学校体育連盟指定校として公開研究会を開催
- 昭和59年 町指定の研究校として「算数教育」の公開研究会を開催
- 昭和60年 山梨県学校保健会「手塚賞」
- 平成 元年 町指定の研究校として「国語教育」の公開研究会を開催
- 平成 3年 オオムラサキ観察小屋設置
- 平成 4年 平成4年度から平成6年までボランティア活動普及協力校
の指定を受ける。環境緑化功労者学校緑化の部で「知事賞」
- 平成 6年 「健康推進学校」として県教育委員会表彰及び、県代表として
中央表彰(朝日新聞社主催)受賞
- 平成 7年 文部省及び、県教育委員会、町教育委員会の道徳教育推進校の
指定校(H6・7年度)として公開研究会を開催
- 平成10年 プールに温水シャワーを設置 「山梨県環境保全功績者賞」
- 平成11年 プール改修(塗装) コンピュータを一人一台設置
- 平成12年 町指定の研究校として「道徳」の公開研究会を開催
女子職員用トイレ新設 教室・特別教室に掲示用ラバーを設置
- 平成13年 山梨県勤労生産学習推進校 プール濾過装置の交換
遊具(ジャングル・グローブ)の新設
- 平成14年 北側出入り口にカーブミラー設置 北側金網フェンス張替
蛇腹式門扉を設置(東・西・北) 校舎内各階に防犯ベル設置

- サッカーゴール入替
体育館トイレ・プールトイレの水洗化及び下水道工事
- 平成15年 「地域ふれあい道徳推進事業」の一環として道徳の時間を公開するとともに、「心の教育を語る会」を開催
校庭北側の鉄棒撤去，南側鉄棒増設 校庭用大時計設置
校舎外壁，体育館外壁(屋根)の塗装 校舎北側敷地一部舗装化
- 平成16年 遊具場の滑り台・シーソー入替
「心に元気を育む道徳推進事業」の一環として道徳の時間を公開し、「心の教育を語る会」を開催
町村合併により北杜市立日野春小学校となる。11月1日
コンピュータ機器入替 北杜市関係施設間連絡用内線電話設置
- 平成17年 普通教室コンピュータLAN接続作業完了
運動会を通じて，複合型支援センター春の陽との交流を推進
- 平成18年 初任者研修授業研修会実習校として県教委の指定を受ける。
「地域ぐるみ学校安全体制整備事業」モデル事業校として
(文科省・県教委・市教委委嘱) 日野春地域安全推進委員会を結成 日野春小「スクールガード」活動推進
中国教育交流団との交流会を実施
- 平成19年 地域ふれあい安全防犯交流会実施
パントリー入り口給食搬入車入れ舗装工事
- 平成20年 セタウォークラリー実施(富岡方面)
小学校理科支援員等配置事業 日米文化交流による図工授業
新ストーブ設置(6教室・保健室) プールサイド改修(塗装)
- 平成21年 教師用及び児童用コンピューターの入替
指導用電子黒板の設置
- 平成22年 太陽光発電パネル設置 発電運行開始 長坂統合小基本設計案の提示 5・6年生県NHK合唱コンクール出場銀賞